

産業保健ニーズ一覧

リストの開発は、産業医科大学 産業医学・産業保健重点研究「企業における危機事象に伴い発生した産業保健ニーズに対応するための産業保健専門職向けマニュアルの開発」として実施されました。

	1 緊急対応期 (P.12-16)	2 初期対応期 (P.17-25)	3 復旧計画期 (P.26-32)	4 再稼働準備期 (P.33-38)	5 再稼働期 (P.39-43)	季節に問わる問題 (P.44-46)
	危機事象が発生した直後は、現場が混乱し、情報が錯綜している時期です。被災者救助に加え、鎮火など起きた事象を落ちつかせ安全確保を図るフェーズです。	現場の混乱が落ち着き、安全が確保された時点から、このフェーズに適ります。損害状況の把握や事業所全体として対外的な対応が求められます。	事故原因の分析と再発防止策を検討するとともに、再稼働に向けた計画を立てていくフェーズです。	再稼働への見通しが立ち、実際に再稼働に向けた準備を行っていくフェーズです。	被災した設備が再稼働し、平時の状態に戻っていくフェーズです。	時間経過とともに無関係に求められる季節特有のリスクへの対応
A ライフライン・衣食住		A-2-1 食料・水の調達 A-2-2 洗面所やトイレの衛生状態の確認 A-2-3 仮眠スペース及び応援要員の住居の確保 A-2-4 応急対応に必要な医薬品の提供 A-2-5 快適職場環境の維持 A-2-6 支援物資の管理				
B 産業保健サービスに必要な情報	B-1-1 危機事象に関する情報収集	B-2-1 多方面からの構内状況の情報収集 B-2-2 従業員の健康障害について管理職へ報告 B-2-3 健康相談窓口について従業員への周知 B-2-4 他部署との情報共有システムの構築	B-3-1 ストレスケアの方法及び適用範囲について専門家へ相談 B-3-2 従業員の健康障害について管理職へ報告	B-4-1 ストレスケアの方法及び適用範囲について専門家へ相談	B-5-1 事業所内のハザードマップの作成 B-5-2 危機管理体制及び実施した活動についての評価 B-5-3 危機管理マニュアルの改訂	
C 産業保健サービスのインフラ	C-1-1 産業保健スタッフ間の緊急連絡 C-1-2 産業保健スタッフ自身の安全確保 C-1-3 緊急医療対応 C-1-4 産業保健スタッフの役割分担	C-2-1 医薬品の補充 C-2-2 祝休日における診療所での診療 C-2-3 診療所の安全確保及び修復	C-3-1 他事業所からの応援要員に対する安全衛生教育 C-3-2 医薬品の補充 C-3-3 カウンセラーの増員 C-3-4 地域住民の健康相談	C-4-1 他事業所からの応援要員への安全衛生教育 C-4-2 メンタルヘルスケア専門職の確保・設置 C-4-3 ニーズに沿った健康管理体制の見直し	C-5-1 メンタルヘルスケア専門職の確保・設置	
D 現場の安全衛生	D-1-1 現場で発生した危険物質への対応方法に関する助言	D-2-1 現場で発生した危険物質への対応方法に関する助言 D-2-2 現場作業者の衛生管理サポート D-2-3 職場の有害物質に関して消防隊への情報提供		D-4-1 復旧作業における従業員の健康障害予防	D-5-1 定常的な衛生管理活動 D-6-1 热中症対策	
E 被災した者・危機事象に直面した者	E-1-1 重傷者の有無の確認と救急搬送 E-1-2 搬送先の病院と連携 E-1-3 軽傷者の応急処置及び病院紹介 E-1-4 被災者の死亡確認及び検案書作成	E-2-1 被災者の身体的・精神的訴えへの対応 E-2-2 搬送先病院のリストアップ及び連携の継続	E-3-1 危機事象に遭遇した者へのケア E-3-2 被災者のメンタルヘルスケア	E-4-1 危機事象に遭遇した者へのケア E-4-2 被災者のPTSDに対するケア E-4-3 被災者が適切な医療を受けられるためのサポート	E-5-1 職場復帰した被災者のフォロー E-5-2 被災者が適切な医療を受けられるためのサポート E-5-3 産業医面談の実施 E-5-4 被災者の状況に合わせた就業配慮	
F 発生する問題への対応者		F-2-1 地域住民の苦情等に対応した者へのケア F-2-2 記者会見をした者へのケア F-2-3 被災者やその家族への対応者へのケア	F-3-1 地域住民の苦情等に対応した者へのケア F-3-2 記者会見をした者へのケア F-3-3 事故調査班の過重労働対策 F-3-4 現場対応をした者へのケア F-3-5 遺族対応をした者へのケア	F-4-1 地域住民の苦情等に対応した者へのケア F-4-2 事故調査班の過重労働対策 F-4-3 遺族対応をした者へのケア	F-5-1 過重労働対策	
G 災害の原因に関与した者		G-2-1 危機事象の責任に問わる者へのケア G-2-2 事情聴取を受けた者へのケア	G-3-1 危機事象の責任に問わる者へのケア G-3-2 事情聴取を受けた者へのケア	G-4-1 事情聴取を受けた者へのケア	G-5-1 書類送検される災害責任者へのケア	
H 影響を受けやすい者		H-2-1 特別な医療対応が必要な者への対応 H-2-2 被災者と親しい者へのケア H-2-3 被災者家族へのケア H-2-4 新入社員へのケア H-2-5 過去に被災を経験した人の体調不良へのケア	H-3-1 被災者と親しい者へのケア H-3-2 被災者家族へのケア H-3-3 精神疾患既往がある者へのケア H-3-4 該当事業所から異動した精神疾患既往者のケア	H-4-1 過去に被災を経験した人の体調不良へのケア H-4-2 被災者家族へのケア		
I 全体の従業員		I-2-1 メンタルヘルス不調のハイリスク者の選定 I-2-2 脳・心血管系疾患のハイリスク者の選定 I-2-3 事業所存続への不安に対するケア	I-3-1 従業員の健康状態確認のための職場巡回 I-3-2 メンタルヘルス不調の全体スクリーニング I-3-3 従業員面談の実施及び要フォロー者の選定 I-3-4 ラインケアのための管理監督者教育 I-3-5 事業所存続への不安に対するケア	I-4-1 社内誌等での健康情報の発信 I-4-2 メンタルヘルスプログラムの計画 I-4-3 メンタルヘルス不調の全体スクリーニング	I-5-1 メンタルヘルス不調の全体スクリーニング I-5-2 一般的な健康講話の実施 I-6-1 花粉症対策 I-6-2 インフルエンザ対策 I-6-3 食中毒対策	